

令和 7 年度定期作況報告

10 月 20 日 現在
道総研酪農試験場

I. 気 象 概 況

9 月下旬から 10 月中旬までの気象概況は次の通りである。

9 月下旬：最高気温は 21.6℃で平年より 2.0℃高く、最低気温が 9.0℃で平年より 0.5℃高く、平均気温は 15.3℃で平年より 1.1℃高かった。降水量は 76.5mm で平年より 33.8mm 多かった。日照時間は 68.5 時間で平年より 20.0 時間多かった。

10 月上旬：最高気温は 18.9℃で平年より 1.2℃高く、最低気温が 6.3℃で平年より 1.1℃低く、平均気温は 12.9℃で平年並であった。降水量は 9.5mm で平年より 56.3mm 少なかった。日照時間は 60.7 時間で平年より 12.8 時間多かった。10 月 6 日に初霜が認められた。

10 月中旬：最高気温は 13.5℃で平年より 2.1℃低く、最低気温が 3.3℃で平年並であったため、平均気温は 8.5℃で平年より 1.1℃低かった。降水量は 19.5mm で平年並であった。日照時間は 39.1 時間で平年より 17.6 時間少なかった。

この 1 ヶ月間は、降水量が 9 月 21 日の台風の影響(日降水量 67.5mm)を除き、少なく推移したことが特徴的であったが、総じると、気温は平年並で、降水量はやや少なく、日照時間はやや多かった。

気 象 表												
項目	9 月下旬			10 月上旬			10 月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	15.3	14.2	1.1	12.9	12.6	0.3	8.5	9.6	△ 1.1	12.2	12.1	0.1
最高気温 (°C)	21.6	19.6	2.0	18.9	17.7	1.2	13.5	15.6	△ 2.1	18.0	17.6	0.4
最低気温 (°C)	9.0	8.5	0.5	6.3	7.4	△ 1.1	3.3	3.1	0.2	6.2	6.3	△ 0.1
降水量 (mm)	76.5	42.7	33.8	9.5	65.8	△ 56.3	19.5	27.0	△ 7.5	105.5	135.5	△ 30.0
降水日数 (日)	2.0	3.3	△ 1.3	2.0	4.1	△ 2.1	7.0	3.2	3.8	11.0	10.6	0.4
日照時間 (時間)	68.5	48.5	20.0	60.7	47.9	12.8	39.1	56.7	△ 17.6	168.3	153.1	15.2

注 1) 平年値は前 10 年平年値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況:良

事 由

絹糸抽出期は平年より 8 日早く、その後の気象も高温傾向で推移したため生育は著しく進み、併せて登熟も進んだことから、収穫期は平年よりも 18 日早かった。収穫時の熟度、倒伏・折損程度は平年並、すす紋病罹病程度は平年より低かった。乾物収量は、茎葉、雌穂、総体でいずれ也多収であった。乾物雌穂重割合が平年よりも低く、乾物中 TDN 率はやや低かった。乾物率は茎葉、雌穂で平年並、総体でやや低かった。TDN 収量は平年比 115%であった。

これらのことから、本年の作況は良と判断される。

品 種 名	収穫期(月日)			熟度		すす紋病罹病程度(1-9 甚)			倒伏・折損程度(%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちびりか	9.10	9.28	△ 18	黄初-黄中	黄初-黄中	1.0	2.9	△ 1.9	0	0.3	△ 0.3

品 種 名	生草収量(kg/10a)								
	茎葉			雌穂			総体		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちびりか	2304	1775	529	1401	1297	104	3705	3071	634

品 種 名	乾物収量(kg/10a)									乾雌穂重割合(%)		
	茎葉			雌穂			総体			本年	平年	比較
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較			
たちびりか	596	461	135	722	667	55	1318	1128	190	54.8	59.1	△ 4.3

品 種 名	乾物率(%)								
	茎葉			雌穂			総体		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちびりか	25.9	26.2	△ 0.3	51.5	51.5	0.0	35.6	36.9	△ 1.3

品 種 名	TDN収量(kg/10a)				乾物中TDN率(%)		
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
たちびりか	960	835	125	115	72.9	74.0	△ 1.1

- 注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちびりか」に変更している。
- 3) 平年値:平成 30 年～令和 6 年のうち、最凶年と最豊年を除く 5 か年平均値。最凶年は令和 4 年、最豊年は令和 2 年であった。
- 4) △は減を表す。

2. 牧 草

(2) 放牧型

メドウフェスク単播

作況：5 番草 やや不良

事 由

5 番草:収穫時の草丈は平年よりも2年目草地で2 cm低く、3年目草地で4 cm高かった。
乾物収量の平年比は、2年目草地 84%と少なく、3年目草地で 98%と同程度であった。

以上のことから、5 番草の作況はやや不良と判断される。

草地	草種	5番草					
		刈取月日(月/日)			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	10/1	10/1	0	37	39	△ 2
「まきばさかえ」3年目	MF単播	10/1	10/1	0	37	33	4

草地	草種	5番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比指数
「まきばさかえ」2年目	MF単播	609	757	△ 148	114	135	△ 21	84
「まきばさかえ」3年目	MF単播	643	694	△ 51	117	120	△ 3	98

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値:平成30年～令和6年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は令和元年、最豊年は令和6年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は令和5年であった。

3) △は減を示す。